

令和5年第2回市議会定例会 一般質問通告概要一覧

日 時	人 数
令和5年6月15日 (木) 午前10時～	4人 (1番から4番まで)
令和5年6月16日 (金) 午前10時～	4人 (5番から8番まで)

質 問 位 順	議 席 番 号	会 派 名	通 告 者 氏 名	抽 選 番 号	種 別
1番	1	日 本 共 産 党	遠 藤 秋 雄	1	一問一答
2番	9	日 本 共 産 党	戸 津 川 晴 美	2	一問一答
3番	11	公 明 党	阿 部 正 幸	4	一問一答
4番	8	日 本 共 産 党	佐 藤 恵 子	5	総括質問
5番	2	日 本 共 産 党	中 田 定 行	8	一問一答
6番	12	公 明 党	齋 藤 裕 子	11	一問一答
7番	16	市 民 ク ラ ブ	昌 浦 泰 己	14	一問一答
8番	3	自 由 民 主 党	佐 藤 雅 博	16	一問一答

計 8 名
 総括質問方式： 1 名
 一問一答方式： 7 名

質問順 1番	受付月日	6. 5	通告者	1番	遠藤秋雄
			発言時間	30分	種別

1 市営住宅の管理計画（ストック計画）について

現在、「用途廃止」と判定された4住宅のうち、1住宅目である大代市営住宅の廃止手続きが進められています。その最中、2022年（令和4年）12月12日に宮城県が「県営住宅等の集約に伴う移転支援の方針（中間案）」を公表しました。多賀城市の対象住宅は5団地400戸あり、八幡県営住宅A～E棟120戸（桜木）では、今年度にも説明会が行われる予定になっています。

- (1) 1住宅目の大代住宅に関する意見交換会の主な内容と転居先及び転居実施の時期はいつでしょうか。
- (2) 計画策定後のスケジュールで、1住宅目の解体工事は令和6年4月から行うとされていますが、どのような進捗でしょうか。
- (3) 転居に関して、災害公営住宅とその他の公営住宅、民間住宅による補償内容に違いはあるのでしょうか。
- (4) 「用途廃止」の2住宅目の高崎住宅のスケジュールをお知らせください。
- (5) 市営住宅の維持管理について、令和4年1月の第3期長寿命化計画で示された「建物の老朽化」団地（写真）の修繕補修はどのようになっているのでしょうか。また、住棟内外の日常点検記録を、住居者が求めた場合に提出できるのでしょうか。
- (6) 仙台市の市営住宅政策は、居住者に快適な環境を提供するのが自治体の役割として、計画的に建て替えを実施しています。多賀城市として、学ぶところがあるのではないのでしょうか。
- (7) 多賀城市の400戸の県営住宅を対象とする「用途廃止」計画は、移転先を「近隣の公営住宅への集約移転」としています。公表された県の「用途廃止」計画をどのように受け止めているのでしょうか。

2 郵便等による不在者投票について

郵便等による不在者投票の対象者拡大を求めます。郵便等による不在者投票は、身体障害者手帳か戦傷病者手帳を持っている選挙人で、それぞれの手帳にある障害の程度の方、又は、介護保険の被保険者証の要介護状態区分が「要介護5」の方のみに認められているのが現状です。

- (1) 現制度の「要介護5」から「要介護4」及び「要介護3」に拡大してはいいかがでしょうか。国の動向も含めてお知らせください。

質問順 2番	受付月日 6. 5	通告者	9番	戸津川 晴 美
		発言時間	30分	種別 一問一答
<p>1 子育て支援策の充実</p> <p>(1) 小学校入学準備支援事業は現在「第3子以降」に限定されているが、入学する子全員に拡大し、現金での支援にすべきと思うが、いかがか。</p> <p>(2) 保育の無償化により3才児から5才児の保育料は無償になったが、副食費が新たに保護者負担となった。副食費に助成を行うべきと考えるが、いかがか。</p> <p>(3) 学校給食費の無償化に向けて、本市としても大きく踏み出す時ではないかと思うが、いかがか。</p> <p>(4) 以上の3点については、県に対しても強く要請すべきと思うが、いかがか。</p> <p>2 障がい者及び高齢者支援策の充実</p> <p>(1) 加齢性難聴者の補聴器購入補助制度を本市独自に進めるべきと思うが、いかがか。</p> <p>(2) 高齢者及び障がい者のバス料金無料の施策は、現在スマホ保持者に限定されているが、無料パスを発行し、希望する全ての方が利用できるようにすべきと思うが、いかがか。</p> <p>(3) 福祉タクシー・障害者等自動車等燃料費助成事業への所得制限導入や、特定疾患医療者を対象から除外することもあってはならないと思うが、いかがか。</p> <p>(4) 市長の考える「日本で一番暮らしやすいまち」とは、どんなまちなのか、具体的に示されたい。</p> <p>3 パートナーシップ制度の導入</p> <p>パートナーシップ制度を導入し、どんな性自認の人であっても、希望を持って、その人らしく生きられるまちにすべきと思うが、いかがか。</p>				

質問順 3番	受付月日 6. 5	通告者	11番	阿部正幸
		発言時間	30分	種別 一問一答
<p>1 多賀城創建1300年記念事業について 宮城県松島基地の第4航空団に所属する「第11飛行隊」。またの名をブルーインパルスと呼ばれています。 青と白にカラーリングされた6機の機体が、大空で展開する一糸乱れぬフォーメーションは、大きな感動と歓喜の声に包まれ、より多くの人に「夢・感動」を与えています。多賀城創建1300年記念事業の一環として、航空自衛隊へブルーインパルスの展示飛行の依頼をしていただきたい。</p> <p>2 防犯カメラの設置について 通学路は児童・生徒の安全を第一にすることから、通学路の総点検を行い、危険な場所と思われる箇所に防犯カメラを設置していただきたい。</p> <p>3 物価高騰対策について 総務省が発表した今年1月の全国消費者物価指数は、前年同月比で4.3%上昇し、1981年9月以来、41年4か月ぶりの上昇率を記録しました。昨年の総合経済対策では、電気と都市ガス料金が国の支援対象でしたが、LPガス料金も地方創生臨時交付金の対象になったことから、LPガスを使用している方への支援及び商品券を配付する事業と合わせて、本市の物価高騰対策事業の取り組みをしていただきたい。</p>				

質問順 4番	受付月日 6. 5	通告者	8番	佐藤恵子
		発言時間	30分	種別
<p>1 生活保護制度について コロナ禍や物価高騰等で生活困窮世帯が増加している。しかし、生活保護を受給できる資格があるにもかかわらず、生活保護制度の中身を誤解して申請をあきらめる人がいる。生活保護申請は国民の権利であることを明記したポスターやチラシをつくり、また、市広報「多賀城NOW」で大きく掲載するなど、市民に積極的に周知していくべきと考えるが如何か。</p> <p>2 市営住宅（災害住宅）の見守り体制について 災害公営住宅から移行した市内4市営住宅の入居者の高齢化と高齢単身者世帯が増え、孤独死の発生や自治会の高齢化などによる見守り機能が問題になっている。市は、見守り体制を民間、自治会任せにするだけでなく、市が直接関与する体制の整備を図られたい。また、孤独死防止のための監視機器の導入強化と市独自の援助策を講じられたい。</p> <p>3 小中学校への生理用品配備について 市内小中学校のトイレへの生理用品配備は民間寄付だけに頼らず、市独自に予算化し、日常的に無料配布を行うよう改善されたい。</p>				

質問順 5番	受付月日 6. 5	通告者 2番	中田 定行
		発言時間 30分	種別 一問一答

1 公共施設等総合管理計画について伺います

総合管理計画は、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行うことによる財政負担の軽減・標準化と、公共施設等の最適配置の実現を目的に、令和6年4月施行をめざして検討が進められています。令和5年1月30日の行政経営会議資料によれば、モデル施設の方向性の検討を行い、方向性として次の4点が示されています。

- ① 山王（西部）、中央（中央）、大代（東部）の3公民館を拠点とし、既存の機能に加え、市民活動、児童館、シルバーヘルスプラザなどの機能を集約。
※各事業の推進方策の変更、見直しを含む。
- ② 現在の市民プールは、施設廃止で方向付けされているが、施設の有用性等を考慮し、小中学校プールとの統合や民間のプールの活用、他の運動施設との統合の可能性について検討。
- ③ 志引保育所と八幡保育所を統合し、八幡保育所に機能を集約。
- ④ 母子健康センターは、新庁舎に移転。というものです。

このことを踏まえ、以下について伺います。

- (1) シルバーヘルスプラザは、入浴施設以外の高齢者の健康増進等に関する機能を集約するとしていますが、誰が運営するのですか。入浴施設は利用者の楽しみになっていますが、なぜ廃止するのですか。鶴ヶ谷児童館は廃止し西部児童センターなどとの統合を検討するとしていますが、なぜですか。
- (2) 各小中学校プールは廃止するとしていますが、なぜですか。外部プール活用となれば、限られた時間での移動事故の心配、体格の差異などへの対応など、教育上の心配が生じますがどう考えていますか。
- (3) 保育所の統合は、これまで2つの保育所を基幹保育所として残すとしていたはずですが。その役割はどうなりますか。また廃止される地域への影響をどう考えていますか。

質問順 6番	受付月日 6. 5	通告者 12番 齋藤裕子	発言時間 30分	種別 一問一答
-----------	--------------	--------------------	-------------	------------

1 高齢者支援の取り組みについて

(1) デジタルを活用した高齢者のフレイル予防について

①高齢者のフレイル予防と健康づくりに、家庭用ゲーム機器や、モバイル端末を使って対戦ゲームを競技とみなして腕前を競う「eスポーツ」があります。「エレクトロニック・スポーツ」の略で指先や脳を使い、座って行うため体への負担も軽減され、社会参加を促すものです。本市でも講座の開催など、「eスポーツ」を活用してはと考えます。市長の見解を伺います。

②ヒアリングフレイルとは、耳の虚弱（聞き取る機能の衰え）です。東京都豊島区では、アプリを活用したヒアリングフレイルチェックを無料で行っております。難聴が、認知症や、フレイルの危険因子として提唱をされていることから、本市でも、難聴の早期発見及びフレイル予防にアプリを活用して、取り組むべきと考えます。市長の見解を伺います。

(2) 高齢者のゴミ出し支援について

令和3年3月環境省は、「高齢者のごみ出し支援制度導入の手引き」を策定しました。高齢化社会に対応した廃棄物処理体制へシフトする手引きとして、自治体に活用を求めています。本市においても、高齢者世帯のゴミ出しに困難を訴える声があり、地域の集積所課題も含め、ゴミ出しに支障が生じており、支援が必要と考えます。本市の高齢者のゴミ出し支援のお考えをお聞きます。

(3) 特殊詐欺防止対策の取り組みについて

令和2年第4回定例会でも同様の質問をしておりますが、犯行が巧妙で被害額も高額な事件が続出しており、市民の安全と財産を守るため更なる対策が必要と考えます。本市の特殊詐欺防止対策の取り組みをお伺い致します。

2 読書環境の充実について

教育現場では子どもの読書活動の推進に関する法律に基づき、文部科学省の基本計画において、読書への関心が高まる取り組みが推進されております。本市の読書環境の更なる充実を求めて、以下の3点について伺います。

(1) 子どもたちの読書意欲の向上の取り組みについて

(2) 大代地区公民館に、読書通帳印字機の設置を求める声があります。

各分室図書館で読書通帳に本館同様の記録を残す取り組みについて

(3) デジタル書籍の普及に伴い、電子図書の貸し出しをする電子図書館の設置について

質問順 7番	受付月日	6. 1	通告者	16番	昌浦泰己
			発言時間	30分	種別
<p>1 小4の壁について</p> <p>(1) 市教委は、小4の壁をどのように認識なさっていますか。</p> <p>(2) 小4の算数のつまずき解消、読解力に重点を置いた学びの必要性を市教委はどう考えますか。</p> <p>(3) 小学校では、ギャングエイジ期における問題行動に対する方策はお有りですか。</p> <p>(4) 小4になると自分のことを客観的に見られる年齢になり、他者との学力や身体的発達、環境などの差が目につくことで、子どもが劣等感を抱いたり自己肯定感が下がったりしやすくなります。市教委としては、この点をどう対処されていますか。</p>					

質問順 8番	受付月日	6. 2	通告者	3番	佐藤雅博
			発言時間	30分	種別
<p>1 市道で分断している政庁南大路の一体的整備について</p> <p>南門を通り抜け政庁南大路が市道により分断している事は、安全面や利便性に配慮が足りない不完全整備などと議論が交わされて来ました。2024年の節目の年が一段落すれば、大きな課題となっている連続性をどうするのかだと考えます。本市はこの事をどう進めて行くのか伺います。</p> <p>2 市川集会所となりのトイレ洋式化について</p> <p>本市が維持管理を行っているこのトイレは、来訪者や政庁跡活用時にはなくてはならないトイレとして使用されています。創建1300年記念事業や社会生活のニーズを考えれば、洋式化は必要不可欠なことと考えます。見解を伺います。</p>					